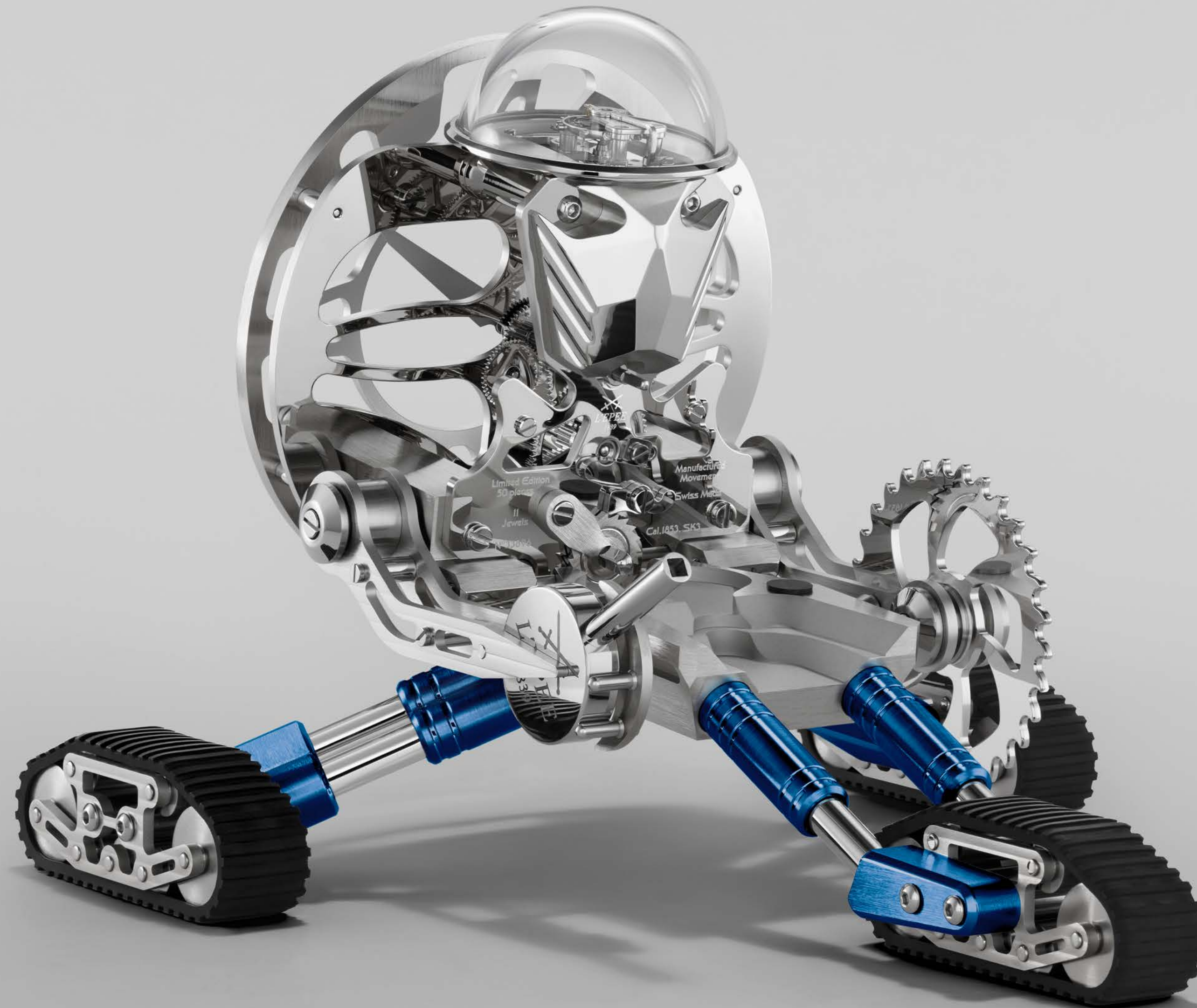


# GRANT

MB&F + L'ÉPÉE 1839



TRANSFORMER TIME

# GRANT

## サマリー

MB&FとL' Epee 1839が今回発表するのは、3連キャタピラ式ロボットクロックの「Grant（グラント）」。マッドマックスとトランスフォーマーのイメージが融合されたこのマシンは、ひとつの使命を帯びて誕生した。毎日24時間、1年中休みなくハイペースで動き続ける現代社会で、人々は絶えず時間に追われている。一刻一刻が目まぐるしく過ぎ去り、決して満足が得られることなく、より多くのものが求められ、しかもますますスピード化が進んでいく。かつては、1時間単位で最も近い時間が分かれば十分正確といえた。しかし今日では、世界で最も正確な時計は、宇宙年齢全体に相当する期間を経ても、生じるずれが1秒以下であるという。驚異的な精度だ！

そんな時代にストレスを感じるのかもしれないが、それでも疲れた心を癒し、リラックスしよう。すぐそばに強い味方、Grantが現れたのだから。グレンダイザーとマッドマックスとトランスフォーマーのパワーを兼ね備えたこのマシンが、あなたを支えてくれるだろう。

Grantはシールドに時刻表示を備えたロボットで、その任務は、あまりにもせわしく日々が過ぎ去る現代において、ゆるやかに流れるスローな時間感覚をもたらすことだ。Grantのシールドには、絶えず点滅するデジタル表示の数字はなく、文字盤上を回転し続ける秒針も配置されていない。Grantは、混乱に満ちた慌ただしい日々を、ゆったりとした時の流れに変えてくれる。それこそが、あなたが本当に必要としている時間ではないだろうか。

Grantの刻む時間が比較的穏やかに流れるのに対し、3連のゴム製走行用キャタピラを備えたこのロボットは、起伏のある面（あるいは乱雑なデスクの上）をすばやく移動することができる。またGrantは、3つの異なる形態、すなわちシャシーの上に平らに横たわった低い姿勢、45度にかがんだポジション、そして90度に上体を起こした姿勢に形を変える。そして時刻表示を備えたシールドは、いつでも、表示が読み取りやすい最適な角度に調整できるよう設計されている。

Grantをどの角度から見ても、丹念に磨き上げられた時計機構の全貌と、カチカチと音をたてながら回転する歯車の動きを眺めることができる。「腹部のボタン」の近くには主ゼンマイを収めた香箱が搭載されており、カチカチという

音とともに作動する様子は実に魅力的だ。そして、Grantのドーム型ガラスに覆われた「脳」の中で正確に時を刻むレギュレーター等の等時間間隔の振動は、この時計機構の優れた精度の証である。Grantの「思考」ともいべき機構の動作をリアルタイムで眺めることは、それ自体がストレス解消となるだろう。このロボットは、見る人がリラックスし、時の流れを楽しむことができるよう、時間を普段とは違う姿に変えてくれるのだ。

Grantに搭載されている8日間パワーリザーブを備えた直列マニファクチュールムーブメントには、コート・ド・ジュネーブ装飾、面取り、ポリッシュ仕上げ、サンドブラスト仕上げ、サーキュラーおよびパーティカルサテン仕上げなど、最高級腕時計と同様の洗練された仕上げが施されている。クロックのムーブメントに手作業で仕上げを施す場合、構成部品の表面が広いことから、腕時計の仕上げよりもはるかに大きな困難を伴う。

Grantは戦い好きなのではないが、攻撃は優れた防御であるという考えのもと、相応の武器を装備している。左腕には「痛い目に遭いたくなければおとなしくしろ」と言わんばかりの回転ディスクを、右腕には着脱式のグレネードランチャーを構えているのだ。さらに驚くことにこのグレネードランチャーは、本体から取り外して、8日間パワーリザーブを備えた時計機構の巻上げおよび時刻合わせ用のキーとしても使用できる。そのため、Grantの攻撃力や時計の駆動力が途切れることはないだろう。

Grantはニッケルカラー、ブラック、ブルーの3つのバージョンで展開され、各50点ずつの限定品。



サマリー

Grantの計時機能

Grantの変形能力

名前の由来は？グラント戦車（別名：M3中戦車）

Grant：技術仕様

L' EPEE 1839 - スイス第一級の時計製造所

MB&F - コンセプトラボの誕生

詳細についてはこちら  
までお問い合わせください：  
CHARRIS YADIGAROGLOU,  
MB&F SA,  
RUE VERDAINE 11,  
CH-1204 GENEVA, SWITZERLAND  
Eメール: CY@MBANDF.COM  
電話: +41 22 508 10 33



# GRANT

## Grantの計時機能

Grantの開発にあたったL' Epee 1839は、MB&Fが提供したデザインに基づいてこのマシンを制作し、構造の基盤には8日間パワーリザーブを備えた自社製直列ムーブメントを使用した。Grantは、精密マイクロエンジニアリングを応用した複雑なマシンに見える、というだけではない。実際に、マイクロエンジニアリングの複雑で高精度な技術が駆使された極めて強靱な作品であり、本体と時計機構には268個もの見事な部品が組み込まれているのだ。この部品の数は、複雑機構を搭載した多くの腕時計の部品数を超えている。

Grantの「頭」を覆う透明なドーム型ミネラルガラスの内側には、クロックのムーブメントの調速機構が収められている。テンプと脱進機からなる調速機構は、インカブブロック耐震装置を備えているため、クロックの移動時や運搬の際にこの機構が損傷されるリスクが最小限に抑えられている。腕時計のムーブメントが衝撃保護機構を備えているのはよくあることだが、通常は固定して使用するクロックではめったにない。しかし、Grantは常時固定されているクロックではない。時間の姿を変えるという使命を帯びたロボットなのだ。

人々の想像に反し、クロックのムーブメントに手作業で仕上げを施す場合、構成部品の表面が広いことから、実際には腕時計の仕上げよりもはるかに大きな困難を伴う。8日間パワーリザーブを備えたGrantのムーブメントには、コート・ド・ジュネーブ装飾や面取り、ポリッシュ仕上げ、サンドブラスト仕上げ、サーキュラーおよびパーティカルサン仕上げといった様々な仕上げが施されている。



サマリー

Grantの計時機能

Grantの変形能力

名前の由来は？グラント戦車（別名：M3中戦車）

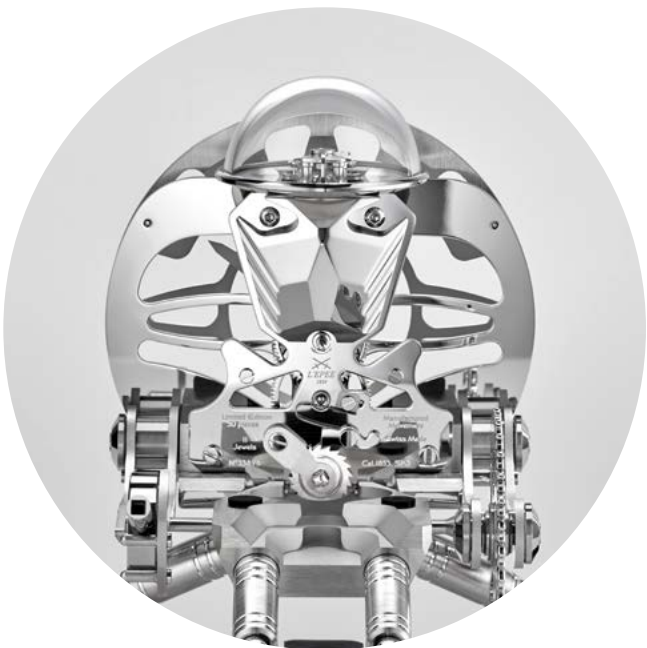
Grant：技術仕様

L' EPEE 1839 -スイス第一級の時計製造所

MB&F - コンセプトラボの誕生

詳細についてはこちら  
までお問い合わせください：  
CHARRIS YADIGAROGLOU,  
MB&F SA,  
RUE VERDAINE 11,  
CH-1204 GENEVA, SWITZERLAND  
Eメール: CY@MBANDF.COM  
電話: +41 22 508 10 33





# GRANT

## Grantの変形能力

Grantは、以下の3つのポジションに形を変えることができ、それぞれの姿が実用的な目的を備えている。

**ポジション1**：Grantの胴体部分が膝の上に折り畳まれ、背中全体にシールド/時刻表示が平らに広がった状態。Grantが見る人の視点よりもかなり低い位置にある場合は、この平らなポジションにすれば時刻を容易に読み取ることができる。また、巻上げキーを用いて8日間パワーリザーブを備えたムーブメントの主ゼンマイを巻き上げる場合は、この比較的安定したポジションで行う。

**ポジション2**：Grantの胴体部分が45度の位置でしっかりとロックされた状態。このポジションから、さらにロボットらしい形態に変形することができる。デスクやテーブルの上にマシンを置いた場合は、この傾斜したポジションにすると、見る人が座っていても立っていても、時刻表示を容易に読み取ることができる。

**ポジション3**：シャシーに対して90度の角度で上体をまっすぐ起こして座ったポジション。シールドは背中に沿って垂直方向に配される。このポジションのGrantは、彼が憧れる（GrantはAIのようなものだ）マッドマックスの戦士のイメージを最もよく反映しているといえるだろう。キーを用いた時刻合わせはこのポジションで行う。

しかし（心の中にしまっておいていただきたいことだが）、Grantが3つの姿に形を変える本当の理由は、このマシンの持ち主に3通りの方法で楽しんでもらうためだ！

サマリー

Grantの計時機能

Grantの変形能力

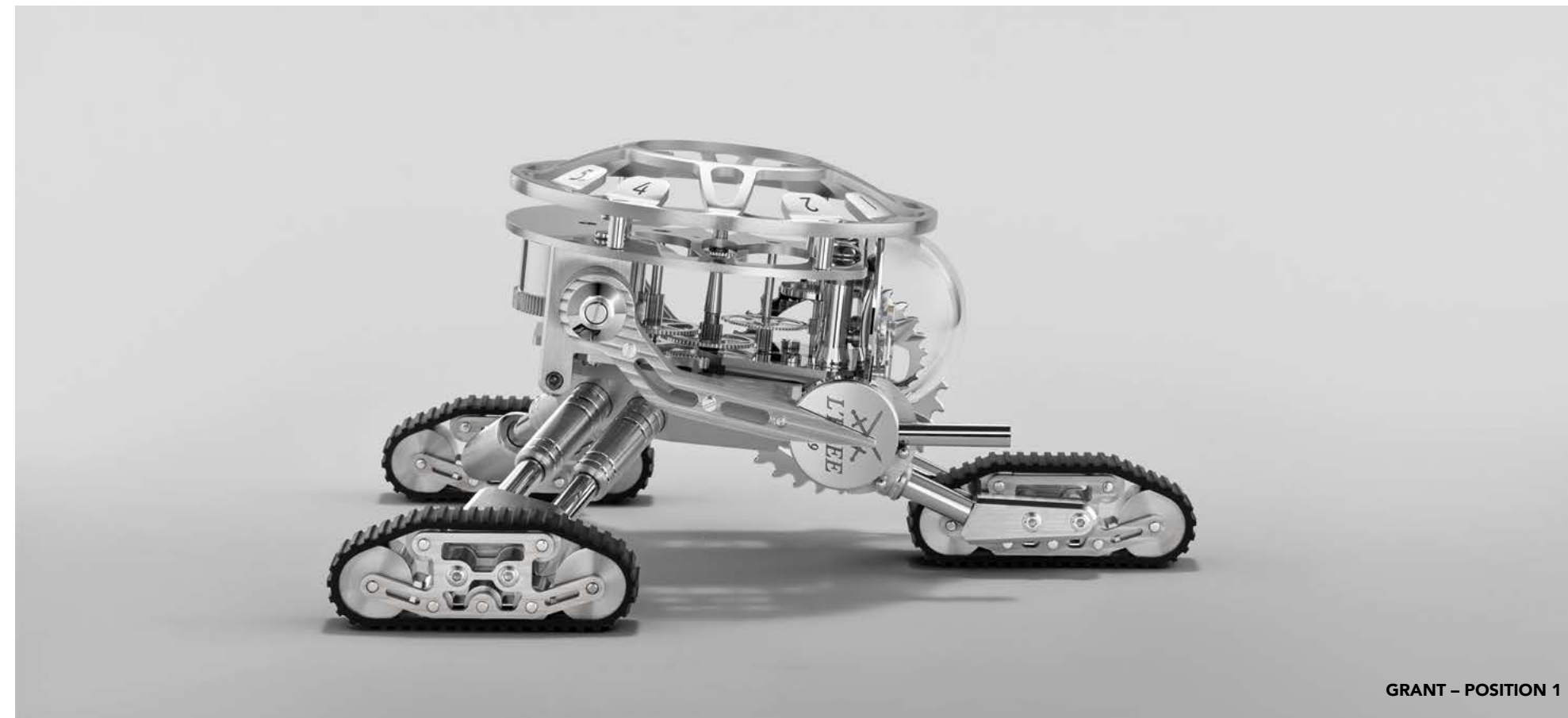
名前の由来は？グラント戦車（別名：M3中戦車）

Grant：技術仕様

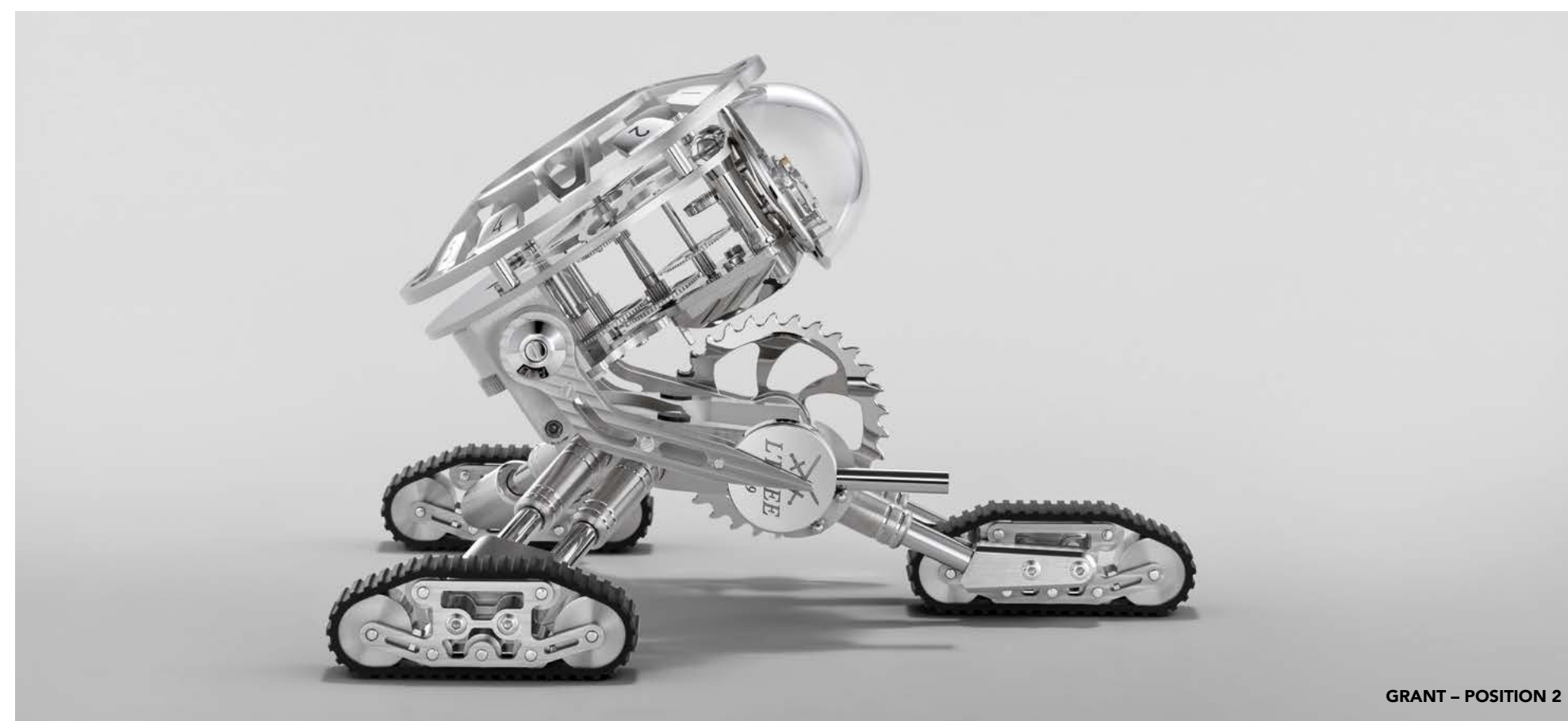
L' EPEE 1839 -スイス第一級の時計製造所

MB&F - コンセプトラボの誕生

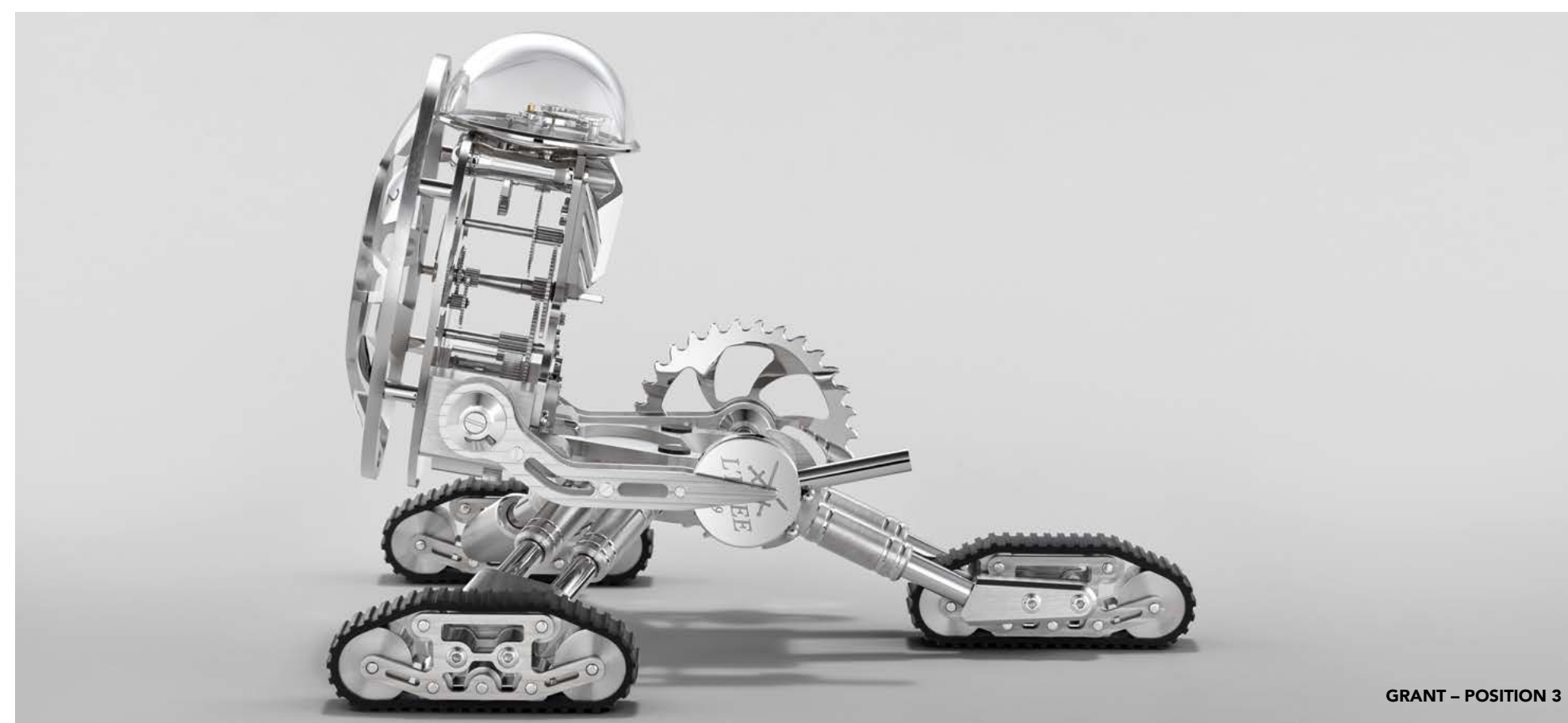
詳細についてはこちら  
までお問い合わせください：  
CHARRIS YADIGAROGLOU,  
MB&F SA,  
RUE VERDAINE 11,  
CH-1204 GENEVA, SWITZERLAND  
Eメール: CY@MBANDF.COM  
電話: +41 22 508 10 33



GRANT - POSITION 1



GRANT - POSITION 2



GRANT - POSITION 3

# GRANT

名前の由来は？グラント戦車（別名：M3中戦車）

M3中戦車は、第二次世界大戦中に運用された米国製の中型戦車。イギリスに納入されたこの戦車には、砲塔の形状や乗員数が異なる2つのタイプがあり、当然ながらそれぞれ別の愛称が付けられた。この砲塔を搭載した戦車についてイギリス人は、アメリカ軍仕様の場合は南北戦争時代の南部連合将軍、ロバート・E・リーにちなんで「リー」、イギリス軍仕様の場合は北軍将軍のユリシーズ・S・グラントにちなんで「グラント」という愛称で呼んでいた。

M3戦車は、優れた射撃能力（MB&FとL' Epee 1839のコラボレーションによるGrantの攻撃力に相当）を持ち、強力な装甲が施されていた（この点はGrantとは異なる）。M3中戦車の欠点は車高が高いこととオフロード走行性能が低いことだったが、Grantではこの2点が改善されており、マシンの高さが低く（平らなポジションの場合）、また（3連のキャタピラにより）高速オフロード走行が可能になっている。

ユリシーズ・シンプソン・グラント将軍は、アメリカ合衆国の軍隊および政府の最高位に就いた人物である。エイブラハム・リンカーン政権の下、南北戦争において北軍を指揮し、南部連合に対して勝利を収めた。その後、アメリカ合衆国大統領（任期：1869 - 1877年）に就任したグラントは、戦後の再建期に、共和党を率いて南部連合のナショナリズムや奴隷制の残滓の払拭に取り組んだ。



サマリー

Grantの計時機能

Grantの変形能力

名前の由来は？グラント戦車（別名：M3中戦車）

Grant：技術仕様

L' EPEE 1839 - スイス第一級の時計製造所

MB&F - コンセプトラボの誕生

詳細についてはこちら  
までお問い合わせください：  
CHARRIS YADIGAROGLOU,  
MB&F SA,  
RUE VERDAINE 11,  
CH-1204 GENEVA, SWITZERLAND  
Eメール: CY@MBANDF.COM  
電話: +41 22 508 10 33



# GRANT

Grant : 技術仕様

Grantはニッケルカラー、ブラック、ブルーの3つのバージョンで展開され、各50点ずつの限定品

表示  
時と分

サイズ  
寸法：  
台車部分：115mm（高さ） x 212mm（幅） x 231mm（長さ）  
ロボット：166mm（高さ） x 212mm（幅） x 238mm（奥行き）

部品数：268

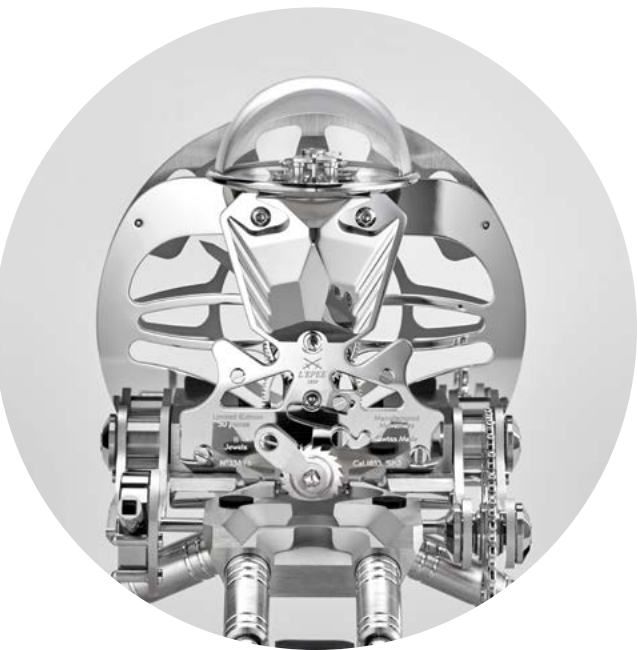
重さ：2.34kg

ボディ/フレーム  
3連の走行用キャタピラを備え、クロック/ボディが3つのポジションに変形。  
素材：ステンレススティール、ニッケルメッキの真鍮、パラジウムメッキの真鍮。  
ドーム/頭：ミネラルガラス。

ムーブメント  
L' Epee自社設計および製造による8日間パワーリザーブを備えた垂直構造ムーブメント  
振動数：2.5 Hz / 18,000 bph  
パワーリザーブ：8日間  
ムーブメントの部品数：155  
石数：11  
インカブロック衝撃保護システム

ムーブメント仕上げ：コート・ド・ジュネーブ装飾、面取り、ポリッシュ仕上げ、サンドブラスト仕上げ、サーキュラーおよびパーティカルグレイ仕上げ、サテン仕上げ。

巻上げ：ロボットの右手に装着されたキーは、武器になり、また引き出すと、時刻合わせおよび（背中側/クロックの文字盤側にある）ムーブメントの巻上げに使用する二重構造のスクエアソケットキーになっている。



サマリー

Grantの計時機能

Grantの変形能力

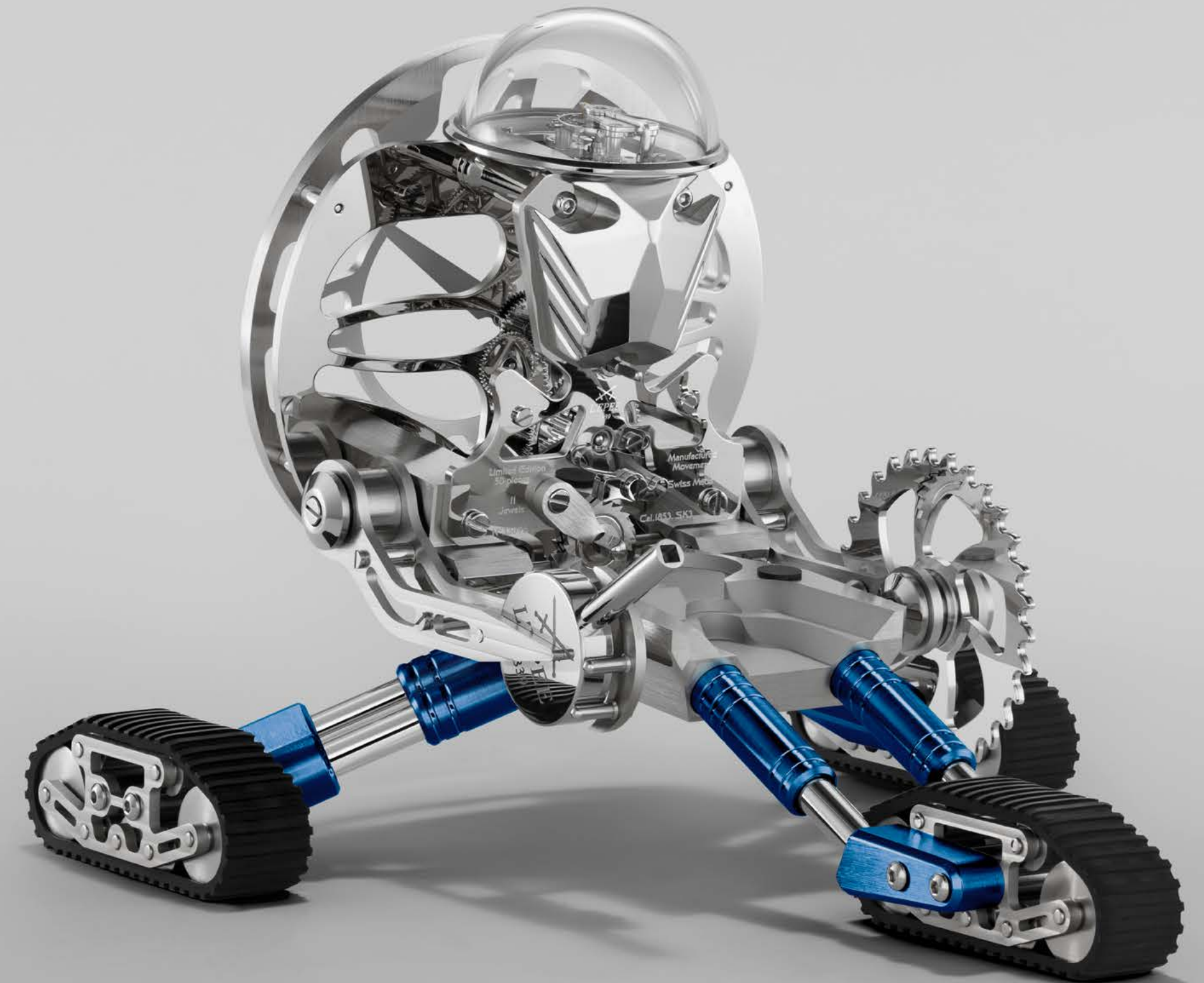
名前の由来は？ Grant戦車（別名：M3中戦車）

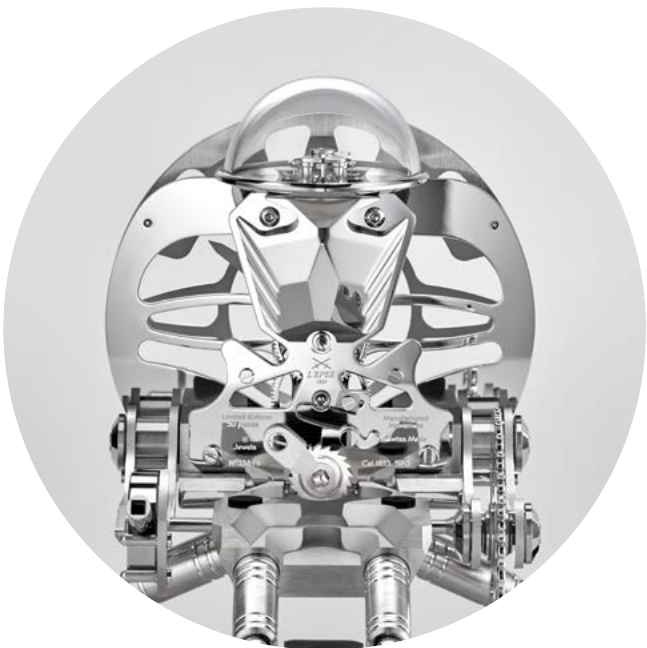
Grant : 技術仕様

L' Epee 1839 -スイス第一級の時計製造所

MB&F - コンセプトラボの誕生

詳細についてはこちら  
までお問い合わせください:  
CHARRIS YADIGAROGLOU,  
MB&F SA ,  
RUE VERDAINE 11,  
CH-1204 GENEVA, SWITZERLAND  
Eメール: CY@MBANDF.COM  
電話: +41 22 508 10 33





# GRANT

L' EPEE 1839 -スイス第一級の時計製造所

L' Epeeは175年以上、置時計製造の最前線を歩んでいます。今日、高級置時計製造に特化したスイス唯一の専門メーカーとなっています。Auguste L' Epee (オーギュスト・レベ) がブザンソン近郊で1839年に創業したL' Epeeは当初、オルゴールと腕時計の構成部品製造に携わっていました。L' Epeeの顕著な特徴は、全ての部分が手作りであることです。

1850年以来、製造所は目覚まし時計、置時計、ミュージカルウォッチに特化したレギュレーターメーカーとなり、「プラットフォーム」エスケープメント生産においてリーダーシップを発揮しました。1877年までに、年間24000点のプラットフォームエスケープメントを製造していました。同製造所は、アンチノッキング、オートスタートそしてコンスタントフォースエスケープメントなど特殊なエスケープメントの特許を多数保有する著名な専門メーカーであり、また現在世に知られている複数の腕時計メーカーへのエスケープメントのサプライヤーでもあります。L' Epeeは、国際展示会において数々の金賞を獲得しています。

20世紀には、L' Epeeは最高級旅行用携帯時計でその評判を高めました。多くの人にとってL' Epeeは影響力と権力を持った人が所有する時計であり、フランス政府関係者から上流階級ゲストへの贈与品としても選定されました。1976年にコンコルドが超音速航空機として商業就航した際には、L' Epeeの柱時計が客室の装備時計として選定され、乗客への時間の視覚的フィードバックに使われていました。1994年には、L' Epeeはチャレンジ精神に突き動かされ、調整された振り子が付いた世界最大の時計 Giant Regulator (ジャイアント・レギュレーター)を構築しました。高さ2.2メートル、重さ1.2トン、機械式ムーブメントだけでも120キロの重さがあるこの時計製造には、2800人時の作業を要しました。

L' Epeeは現在、スイス、ジュラ山脈のドレモンに拠点を置いています。L' Epee1839は CEOのアルノー・ニコラス主導の下、洗練されたクラシックな旅行用時計、現代のデザインクロック (Le Duel)、およびアバンギャルドなミニマリスト時計 (La Tour) ラインナップを含む、最高級置時計のコレクションを展開しました。L' Epeeの時計は、レトログラード・セコンド、パワーリザーブインジケータ

ー、万年カレンダー、ツールビヨン、および打鈴機構を含むコンプリケーションを特徴としており、すべてが社内でデザイン・製造されています。超長時間のパワーリザーブは、最高水準の仕上げと共にブランドのシグネチャーとなっています。



STARFLEET MACHINE - MB&F + L'ÉPÉE 1839



DUEL BLACK PEARL - L'ÉPÉE 1839



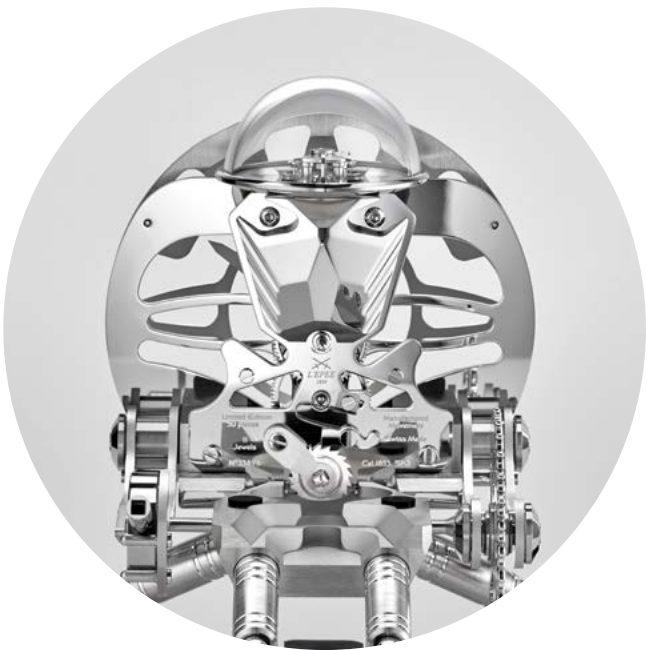
OCTOPOD - MB&F + L'ÉPÉE 1839



ARACHNOPHOBIA - MB&F + L'ÉPÉE 1839

- サマリー
- Grantの時計機能
- Grantの変形能力
- 名前の由来は？グラント戦車（別名：M3中戦車）
- Grant：技術仕様
- L' EPEE 1839 -スイス第一級の時計製造所
- MB&F - コンセプトラボの誕生

詳細についてはこちらまでお問い合わせください:  
CHARRIS YADIGAROGLOU,  
MB&F SA,  
RUE VERDAINE 11,  
CH-1204 GENEVA, SWITZERLAND  
Eメール: CY@MBANDF.COM  
電話: +41 22 508 10 33



# GRANT

## MB&F - コンセプトラボの誕生

2015年に10周年を迎えたMB&F。10年に及ぶ超越した創造性。絶賛されるオロロジカルマシンとMB&Fの名声を高めたレガシー・マシンのベースを形成する11個の見事なキャリアを誇り、この10年で世界史上初の時計製造コンセプト・ラボとなった。

マキシミリアン・ブッサーは高級腕時計ブランドで15年管理職を務めた後、2005年ハリー・ウィンストンのマネージングディレクターを辞任、MB&F (マキシミリアン・ブッサー&フレンズ) を創立。 MB&Fは、ブッサー氏が尊敬し、働く喜びを分かち合うことのできる才能あるオロロジカル職人を集め、先鋭的なコンセプト・ウォッチのデザインと小規模生産を行う芸術的なマイクロエンジニアリング・ラボなのである。

2007年、MB&Fは初のオロロジカルマシンHM1を世に送り出した。 HM1の彫刻の様な3Dケースと美しく仕上げたエンジン (ムーブメント) は、ブランドの風変わりなオロロジカルマシンの基準となり、HM2、 HM3、 HM4、 HM5、 HM6 そしてHMXが続いた。全てのマシンは時を告げるためというより、時を語るマシンなのだ。

2011年には、MB&Fはラウンドケースのレガシーマシン・コレクションを発表。 これらはMB&Fにとってよりクラシカルなもので、現代的な芸術品を創作するために往年の偉大な時計製造革新者とは異なる視点で複雑機構を解釈し、19世紀の腕時計製造の卓越性への敬意を払っている。LM1及びLM2に続いて発表されたLM101は、全て自社開発したムーブメントを搭載する初のMB&Fマシン。2015年は完全一体型のパーペチュアルカレンダーを備えたレガシーマシン・パーペチュアルを、2017年にはLM SE (レガシーマシン スプリットエスケープメント) を発表。MB&Fは現代的で型破りなオロロジカルマシンと、歴史からインスパイアしたレガシーマシンを交互に発表している。

MB&Fは、オロロジカル・マシンとレガシー・マシンの他にも、オルゴール製造を専門とする「リュージュ」とのコラボレーションによる宇宙時代を象徴したオルゴール (MusicMachine 1、2、3) や、「レベ1839」とのコラボレーションによる宇宙ステーションをイメージしたフォルムの特徴的な置時計 (Starfleet Machine) 、ロケットをテ-

マにした置時計 (Destination Moon) 、クモをモチーフにした時計 (Arachnophobia) 、タコをモチーフにした時計 (Octopod) 、3つのロボットクロック (Melchior、Sherman、Balthazar) 、さらには機械的なウェザーステーション (The Fifth Element) などを製作している。2016年にはMB&Fと「カラダッシュ」が共同で、アストログラフ (Astrograph) と名付けられた機械式のロケット型万年筆を製作した。

また、MB&Fがこれまでに成し遂げた革新的な成果に対しては、いくつもの権威ある賞が与えられてきた。全てを網羅することはできないが、名高い「ジュネーブ時計グランプリ」においては4つものグランプリを獲得している。2016年にはレガシーマシン・パーペチュアルが「ベストカレンダー ウォッチ賞」を受賞。2012年にはレガシーマシン No.1が「パブリック賞 (時計ファンによる投票)」と「最優秀メンズウォッチ賞 (プロの審査員による投票)」を受賞。2010年の同グランプリでは、HM4サンダーボルトで、「最優秀コンセプト&デザインウォッチ賞」を受賞。そして2015年には、HM6スペースパイロットが、国際的な「レッドドット・デザイン賞」において最優秀賞である「レッドドット: ベスト・オブ・ザ・ベスト賞」を受賞した。

サマリー

Grantの時計機能

Grantの変形能力

名前の由来は？ Grant戦車 (別名: M3中戦車)

Grant: 技術仕様

L' EPEE 1839 -スイス第一級の時計製造所

MB&F - コンセプトラボの誕生

詳細についてはこちら  
までお問い合わせください:  
CHARRIS YADIGAROGLOU,  
MB&F SA,  
RUE VERDAINE 11,  
CH-1204 GENEVA, SWITZERLAND  
Eメール: CY@MBANDF.COM  
電話: +41 22 508 10 33

WWW.MBANDF.COM

## フォルダーコンテンツ

多言語のプレスリリースを表示したり、全商品画像 (低解像度・高解像度) にアクセスするにはこちらをクリックしてください

### THE MACHINE



GRANT NICKEL FRONT

GRANT BLACK FRONT

GRANT BLUE FRONT

GRANT NICKEL BACK

GRANT NICKEL FACE



GRANT NICKEL TROIS QUART

GRANT BLACK TROIS QUART

GRANT BLUE TROIS QUART



GRANT POSITION 1

GRANT POSITION 2

GRANT POSITION 3



GRANT IN SITU FRONT



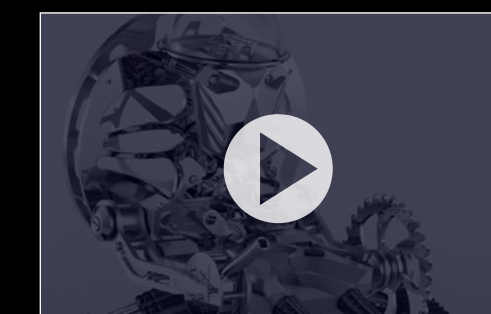
GRANT LIVE SHOT DUO

### FRIENDS



MAXIMILIAN BÜSSER AND ARNAUD NICOLAS

### THE FILM



FOLLOW US ON SOCIAL MEDIA @MBANDF